

世 界 史

世界史

第1問 ヨーロッパの戦争と平和について述べた次の文A～Cを読み、下の問い(問1～10)に答えよ。

A 古代の地中海では、前3世紀頃からローマの進出が始まり、人が建てたカルタゴをポエニ戦争で滅ぼすなど、沿岸に割拠する諸勢力を次々と征服していった。しかし^aその過程でローマ社会に大きな変化が起こり、共和政は危機を迎えた。前2世紀後半以後、^bローマは「内乱の1世紀」とよばれる混乱期に突入したが、前1世紀後半、これを克服したオクタウィアヌスが元老院からアウグストゥスの称号を授けられ、事実上の帝政を開始した。以後約200年間、ローマ帝国の支配下に置かれた地中海地域の政情は安定し、「ローマの平和」(パクス＝ローマナ)とよばれる繁栄期が到来した。強力なローマ帝国の軍団が国の内外を守り、^c整備された街道沿いには多くの都市が成長し、活発な経済活動を行った。帝の時代には、ローマ帝国の領土は最大となったが、3世紀に入ると国内秩序の混乱や周辺勢力の強大化などによりローマ帝国は再び危機的状況を迎えることとなった。

問1 空欄・に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① ＝フェニキア ＝カラカラ
- ② ＝フェニキア ＝トラヤヌス
- ③ ＝ギリシア ＝カラカラ
- ④ ＝ギリシア ＝トラヤヌス

問2 下線部^aについて述べた次の文aとbの正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

- a コロナトゥスとよばれる大土地所有制が発達した。
- b 重装歩兵として戦争で活躍した中小農民が没落した。

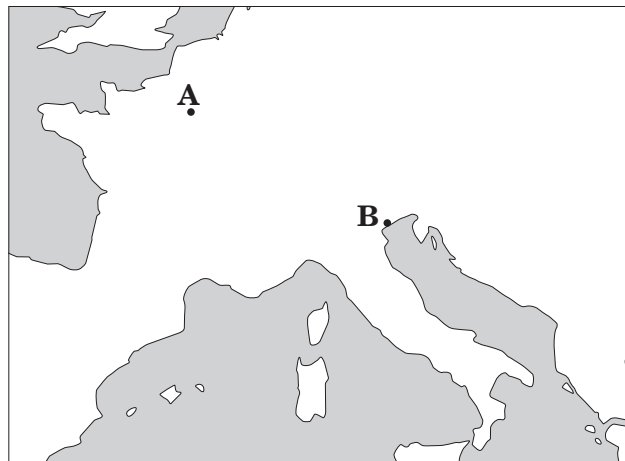
- ① a－正 b－正 ② a－正 b－誤
- ③ a－誤 b－正 ④ a－誤 b－誤

問3 下線部⑥に関連して、「内乱の1世紀」に生じた次のa～cの出来事が、年代の古いものから順に正しく配列されているものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 3

- a アクティウムの海戦
- b スパルタクスの反乱
- c カエサルのガリア遠征

- | | | |
|-------------|-------------|-------------|
| ① a → b → c | ② a → c → b | ③ b → a → c |
| ④ b → c → a | ⑤ c → a → b | ⑥ c → b → a |

問4 下線部③に関連して、ローマ時代に建設された都市ルテティア(パリ)の次の地図中の位置A・Bと、その都市に関する説明X・Yとの組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 4



- X ハプスブルク家の拠点で、文化・芸術面でもヨーロッパの中心都市に成長した。
- Y 世界史上初の労働者などの民衆が中心となった自治政府が樹立された。

- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| ① A－X | ② A－Y | ③ B－X | ④ B－Y |
|-------|-------|-------|-------|

B 封建社会が成立した頃の西ヨーロッパでは、神聖ローマ皇帝による度重なる ウ への介入や外部勢力の侵入に加え、領主間や家同士のさまざまな争いが絶え間なく起こった。ゲルマン社会では、フェードとよばれる私闘の習慣があり、何らかの被害を受けた側が加害者に対して報復を行うことが常態化していたのである。こうした状況の中、「神の平和、神の休戦」とよばれる運動が④10世紀後半の南フランスに起こり、11世紀には北フランスやドイツにも広がった。これは教会の権威によって戦闘を停止させ、農民が巻きこまれないように保護するもので、カトリック教会の力を強めることに役立った。この頃ヨーロッパでは、フランス中東部の エ 修道院を中心とする教会改革運動も進められ、世俗権力からの宗教組織の自立をめざしていたのに対し、「神の平和、神の休戦」は教会自身が積極的に王権や領主権にかかわって社会秩序の維持をめざした動きとして注目される。その後、⑤教皇権が衰えて王権が強大化していくにつれ、「神の平和、神の休戦」運動も力を失った。

問5 空欄 ウ・エ に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 5

- | | |
|----------|-----------|
| ① ウーロシア | エーモンテ＝カシノ |
| ② ウーロシア | エークリュニー |
| ③ ウーイタリア | エーモンテ＝カシノ |
| ④ ウーイタリア | エークリュニー |

問6 下線部④に関連して、この時期のフランスおよびドイツで起こった出来事として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 6

- | | |
|----------------|-------------|
| ① クレルモン宗教会議の開催 | ② 百年戦争の開始 |
| ③ プロイセン王国の成立 | ④ カルマル同盟の結成 |

問7 下線部⑤について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- 7
- | |
|-------------------------------------|
| ① アルビジョワ十字軍の結果、フランス王は南フランスまで勢力を広げた。 |
| ② イギリス王は、星室庁裁判所を整備した。 |
| ③ カノッサの屈辱が起こった。 |
| ④ 教皇庁がアヴィニョンに移された。 |

C 教皇の権威が衰えるにつれ、ヨーロッパでは国王を中心として明確な領土と国民を有する主権国家が形成されていった。16～17世紀のヨーロッパでは、主権国家間の対立に加えて、^⑥宗派対立もからんださまざまな争いが起こった。17世紀前半、オの新教徒反乱に端を発した三十年戦争は、それらの争いのうち最大のもので、ヨーロッパの多くの国を巻きこむ国際戦争に発展した。この戦争で戦場となったドイツでは、近代化が大きく遅れることとなった。

^⑧三十年戦争を終結に導いた国際条約は、ヨーロッパの大半の国家が参加した会議でまとめられ、ヨーロッパに平和と秩序がもたらされた。ここに確立したヨーロッパにおける主権国家体制は、会議や条約の名称から「カ体制」ともよばれる。皇帝や教皇など「超国家」的存在を衰退させ、「主権国家」を中心として成立したこの体制は、近代国際社会の出発点となり、「国家主権の尊重」を中心に置く現代国際法の根本原則確立にもつながった。

問8 空欄オ・カに入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。8

- | | |
|-------------------|------------|
| ① オーバーメン(ボヘミア) | カーユトレヒト |
| ② オーバーメン(ボヘミア) | カーウェストファリア |
| ③ オーボスニア・ヘルツェゴヴィナ | カーユトレヒト |
| ④ オーボスニア・ヘルツェゴヴィナ | カーウェストファリア |

問9 下線部^⑥について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- 9
- ① ジャックリーの乱は、新教徒の農民が諸侯に対して起こした反乱である。
 - ② ネーデルラントのカルヴァン派を中心に、オランダ独立戦争が起こされた。
 - ③ ルター派の諸侯や都市はシュマルカルデン同盟を結び、神聖ローマ皇帝に対抗した。
 - ④ サンバルテルミの虐殺では、多数の新教徒が殺害された。

問10 下線部^⑧の内容や結果について述べた次の文中の空欄キ・クに入る語句の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。10

ドイツでは、キにほぼ完全な主権が承認された。クは、バルト海沿岸の西ポンメルンを獲得して「バルト帝国」を形成した。

- | | |
|--------|----------|
| ① キー皇帝 | クースウェーデン |
| ② キー皇帝 | クーデンマーク |
| ③ キー諸侯 | クースウェーデン |
| ④ キー諸侯 | クーデンマーク |

第2問 中国王朝の滅亡について述べた次の文A～Cを読み、下の問い(問1～10)に答えよ。

A 中国史では、王朝末期に大規模な農民反乱が起こり、それが王朝滅亡の引き金となることがしばしば生じた。中国史上初の大農民反乱は、秦の始皇帝死後の前209年に勃発した ア で、反乱自体は半年で鎮圧されたが、秦に対する戦いは各地の有力者たちに受け継がれ、やがて劉邦と項羽の争い、そして ^a漢(前漢)の建国へとつながっていった。

7世紀の建国以来約300年続いた唐も、^b8世紀半ば以降は国内が動揺し、地方勢力の割拠にともなう皇帝権力の衰退が進んだ。こうした不安定な社会の中で没落が進んだ農民の苦悩は増し、875年、塩の密売商人が主導する イ を招いた。その約30年後、唐は滅亡した。

このように、農民反乱が中国王朝の滅亡につながる例は数多い。しかしながら、一時的に皇帝や王を称することはあっても、^c農民反乱に参加した人物が次の王朝の開祖となることは、一部の例外を除いてほとんどなかった。

問1 空欄 ア・イ に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 11

- | | |
|-------------|--------|
| ① アー呉楚七国の乱 | イー黄巢の乱 |
| ② アー呉楚七国の乱 | イー安史の乱 |
| ③ アー陳勝・呉広の乱 | イー黄巢の乱 |
| ④ アー陳勝・呉広の乱 | イー安史の乱 |

問2 下線部^aに関連して、前漢時代の出来事として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 12

- | | |
|--------------|---------------|
| ① 鎬京から洛邑への遷都 | ② 司馬遷が『史記』を著す |
| ③ 文字の獄 | ④ 『西遊記』の完成 |

問3 下線部^bに関連して、8世紀半ば(玄宗時代)から滅亡までの唐の状況について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 13

- ① 則天武后が皇帝となり、唐を一時中断させた。
- ② 租調庸制にかわって、兩税法が実施された。
- ③ ウイグルや吐蕃が、しばしば侵入した。
- ④ 有力な節度使が、地方行政の実権を握った。

問4 下線部㉔について述べた次の文 a と b の正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 14

- a 楊堅は、南朝で起こった農民反乱を指導して隋を建国した。
b 朱元璋は元末の紅巾の乱で頭角をあらわし、明の開祖となった。

- ① a－正 b－正 ② a－正 b－誤
③ a－誤 b－正 ④ a－誤 b－誤

B 異民族の侵入や圧迫・征服が中国王朝の滅亡を招くことも多いが、この場合、異民族とはほぼすべてが北方系民族である。

4世紀前半、永嘉の乱によって ウ が西晋を滅ぼし、これを機に華北では本格的に五胡十六国時代の混乱期に突入した。12世紀には、北方から侵入した女真(女直)が北宋を滅ぼしたが、これらの例では、いずれも ㉔ 皇帝の一族が江南に移って王朝を再建し、命運をつないでいる。13世紀には、やはり北方から華北に入って元を建てたモンゴル民族が、江南の南宋を滅ぼした。また17世紀には、エ の農民反乱で明が滅亡した直後、女真の建てた清が中国に侵入し、これを支配した。元や清は、江南も含めた中国全土を支配した王朝である。元や清などのように、異民族(主に北方系民族)がみずからの社会体制を維持したまま中国に建てた王朝を征服王朝とよび、そこでは ㉔ 中国文化と北方系民族の文化が融合した新しい文化が生まれることもあった。

問5 空欄 ウ・エ に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 15

- ① ウー鮮卑 エー李自成
② ウー鮮卑 エー洪秀全
③ ウー匈奴 エー李自成
④ ウー匈奴 エー洪秀全

問6 下線部㉔に関連して、東晋および南宋について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 16

- ① 東晋の法顕は、インドのグプタ朝を訪れた。
② 東晋では、蘇軾らが活躍した。
③ 南宋は、遼と澶淵の盟を結んだ。
④ 南宋では、「湖広熟すれば天下足る」といわれるほど江南の開発が進んだ。

問7 下線部㉔に関連して、この「新文化」の例として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 17

- ① 製紙法の発明 ② 茶の栽培
- ③ 絹織物の生産 ④ 契丹文字の作成

C 中国で使われる「革命」の語は、欧米における revolution の概念とは異なり、「王朝交替」の意味で使用される。つまり、旧王朝が徳を失って悪政を行った時、天はこれに見切りをつけて新王朝と交替させる(＝「天命が革まる」)という思想であり、王朝交替を正統化する考え方でもあった。こうした理論は、戦国時代に性善説を唱えた ㉕ が主唱した「天命」思想に基づくものとされる。

革命のうち、平和的に交替が行われるものを禅譲、武力をとみなうものを放伐という。禅譲の例としては、㉖ 前漢から新、五代の後周から北宋など数多いが、実際にはほとんどが武力を背景とした形式的なものであった。禅譲には、「皇帝即位の要請を一度は断る」など、いくつかの手続きがある。20 世紀の㉗ 辛亥革命後に大総統となって実権を握った ㉘ は、帝政復活の野望があったにもかかわらず、議会が皇帝推戴を決議すると、これを一度拒否しているが、これも禅譲の伝統的手続きを意識し、みずからの「徳の高さ」を示そうとしたものであったと考えられる。

問8 空欄 ㉙ ・ ㉚ に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 18

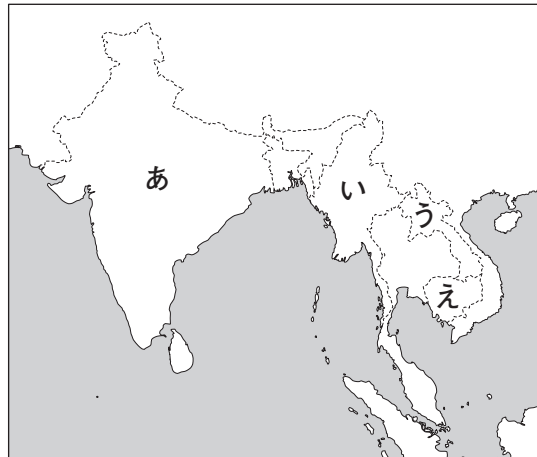
- ① オー孟子 カー康有為
- ② オー孟子 カー袁世凱
- ③ オー老子 カー康有為
- ④ オー老子 カー袁世凱

問9 下線部㉛に関連して、次の中国史における出来事(矢印は歴史の流れを表す)中の空欄に入る出来事として正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 19

前漢の滅亡 → 新の成立 → () → 後周の滅亡 → 北宋の成立

- ① 文治主義によって、官界に進出した士大夫層が力を持った。
- ② 支配者層と漢人を官吏に同数採用する、満漢併用制が行われた。
- ③ 西域出身者が財務官僚として登用され、支配層の一部を形成した。
- ④ 豪族の勢力が伸長し、一部は門閥貴族となって上級官僚を独占した。

問10 下線部⑤に関連して、辛亥革命後の中国と地図中のあ～えの国の関係について述べた文として正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 20



- ① チベット反乱の後、ダライ＝ラマ 14 世はあに亡命した。
- ② ベトナム戦争後、中華人民共和国はいと戦争を起こしたが、撃退された。
- ③ 中華民国は、うのポル＝ボト政権を支援した。
- ④ 20 世紀後半、えと中華人民共和国の間に国境紛争が生じた。

第3問 20世紀のアジア・アフリカの指導者について述べた次の文A～Cを読み、下の問い(問1～10)に答えよ。

A 中国共産党からは、毛沢東以外にも多くのすぐれた指導者が輩出した。[ア]は、国共内戦期には毛沢東を補佐して、その後継者としての地位をしだいに固めた。中華人民共和国成立後、^a「大躍進」政策により混乱すると、1959年に毛沢東にかわって国家主席となり、経済政策を一部見直す形で混乱の收拾につとめたが、権力奪回をはかる毛沢東が^bプロレタリア文化大革命を發動し、その激化の中で失脚した。

周恩来は、中華人民共和国の首相として、1954年にはインド首相の[イ]と会談して平和五原則を發表し、翌年の^cアジア＝アフリカ会議の成功に貢献するなど、とりわけ外交面で大きな業績を残した。その実直な人柄と仕事ぶりは多くの国民の尊敬を受け、中国の度重なる混乱や政変の中でも失脚せず、1976年に死去するまで首相の地位にとどまり続けた。

問1 空欄[ア]・[イ]に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 [21]

- ① アー劉少奇 イーガンディー
- ② アー劉少奇 イーネルー
- ③ アー華国鋒 イーガンディー
- ④ アー華国鋒 イーネルー

問2 下線部^aに関連して、「大躍進」の時期に実施された政策として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 [22]

- ① 「四つの現代化」の推進
- ② 中ソ友好同盟相互援助条約の締結
- ③ 人民公社の創設
- ④ 日中国交正常化

問3 下線部^bに関連して、プロレタリア文化大革命が展開された時期(1966～77年)に世界で起こった出来事として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 [23]

- ① アメリカ合衆国で同時多発テロ事件が起こった。
- ② ソ連が人工衛星の打ち上げに初めて成功した。
- ③ フォードが、自動車の大量生産に乗り出した。
- ④ 環境破壊が進み、国連人間環境会議がスウェーデンで開かれた。

問4 下線部㉔の会議が開催された国家として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

24

- ① スリランカ(セイロン) ② インドネシア
- ③ インド ④ 日本

B 「パキスタン建国の父」とよばれるジンナーはイギリスに留学し、帰国後に国民会議派に参加した。その後弁護士として当時国民会議派の指導者であった ウ の弁護などに活躍した。ムスリムであったジンナーは、1913年に全インド＝ムスリム連盟に加わり、3年後には議長に選出された。彼は、㉔イギリス自治領に与えられている自治権をインドにも認めさせようと考え、当初は国民会議派と共同歩調をとったが、1920年代に国民会議派が エ 運動を展開すると、しだいにこれと距離をおき、弱体化していた全インド＝ムスリム連盟の再建と支持者拡大に力を入れた。この過程でジンナーは「インドにおいてヒンドゥー教徒とムスリムは異なる二つの民族である」と唱え、「ムスリム国家パキスタンの建設」へと方針を大きく転換していった。1947年、㉔パキスタンがインドと分離して独立すると、ジンナーはその初代総督となったが、そのわずか1年後に死去した。

問5 空欄 ウ・エ に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 25

- ① ウーナーナク エーバクティ
- ② ウーナーナク エー非暴力・不服従(非協力)
- ③ ウーティラク エーバクティ
- ④ ウーティラク エー非暴力・不服従(非協力)

問6 下線部㉔に関連して、イギリスの自治領について述べた次の文 a と b の正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 26

a 19世紀に、オーストラリアが最初の自治領とされた。

b 人民憲章によって、本国と自治領は対等であると定められた。

- ① a－正 b－正 ② a－正 b－誤
- ③ a－誤 b－正 ④ a－誤 b－誤

問7 下線部㉔に関連して、独立後のインドとパキスタンに関する出来事として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 27

- ① 両国とも、核保有国となった。
- ② カシミール帰属問題による対立が激化した。
- ③ バングラデシュが、インドから独立した。
- ④ インド＝パキスタン(印パ)戦争が起こった。

C 第二次世界大戦後、アフリカでは多くの国が独立した。㉕1830年以來フランスの植民地とされたアルジェリアでは、ベン＝ベラの率いる民族解放戦線(FLN)が独立闘争を繰り広げた。独立運動の波は地中海沿岸からやがてサハラ以南におよび、1957年にはエンクルマ(ンクルマ)を指導者として オ がイギリスから独立を果たした。1960年のいわゆる「アフリカの年」には、一挙に17カ国が独立を勝ち取った。

しかし、アフリカ諸国は、独立後も多難な道を歩んだ。先にあげた指導者は独立後に首相・大統領となったが、どちらもその後起こったクーデタで失脚した。コンゴなどでは利権争いや民族対立を原因とする内戦が起こり、多くの人命が失われた。南アフリカ共和国では、イギリス連邦脱退後も㉖白人が非白人を隔離・管理する政策が強行されたが、アフリカ民族会議(ANC)による継続的・組織的抗議闘争の結果、白人優遇政策は廃止され、1994年には指導者の カ が南アフリカ共和国初の黒人大統領となった。

問8 空欄 オ・カ に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 28

- ① オーガーナ カーマンデラ
- ② オーガーナ カーデクラーク
- ③ オーナイジェリア カーマンデラ
- ④ オーナイジェリア カーデクラーク

問9 下線部㉗に関連して、1830年にアルジェリア出兵を行ったフランス国王、および1962年にアルジェリアの独立を認めたフランス大統領の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 29

- ① シャルル10世－クレマンソー ② シャルル10世－ド＝ゴール
- ③ ルイ16世－クレマンソー ④ ルイ16世－ド＝ゴール

問10 下線部㉘の政策のよび名として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 30

- ① アパルトヘイト ② 白豪主義
- ③ ポグロム ④ 「ドイモイ」

第4問 租税の歴史について述べた次の文A～Cを読み、下の問い(問1～10)に答えよ。

A 官僚制が未整備な古代国家においては、人々からどのように税を徴収するかが問題であった。ギリシアでは間接税が税の中心であったが、富裕層には直接税が課され、彼らはそれを支払うことを名誉であると考えた。海戦に使用する **ア** は建造に多額の資金が必要で、富裕層の税は主としてこの方面に使われた。①a ペルシア戦争後にデロス同盟が結成されると、アテネは同盟資金を流用するようになり、これが税収の約4割を占めるほどになって、アテネの隆盛を支えた。ローマでは、徴税請負人が属州の徴税を総督にかわって行った。彼らは主として **イ** とよばれる新興の有力者で、多めに徴収して差額を着服し、これによって財を蓄えて富豪に成長した。

中世西ヨーロッパの荘園では、保有地からの貢納が領主の主な税収で、他にも種々の税が領民に課されていた。②b 都市の住民には、住民税にあたる税の他、通行税など商業関係の諸税が課された。

問1 空欄 **ア**・**イ** に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **31**

- ① **ア**ーダウ船 **イ**ー騎士(エクイテス)
- ② **ア**ーダウ船 **イ**ーユンカー
- ③ **ア**ー三段櫓船 **イ**ー騎士(エクイテス)
- ④ **ア**ー三段櫓船 **イ**ーユンカー

問2 下線部①に関連して、ペルシア戦争およびデロス同盟について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **32**

- ① イオニア地方のギリシア人植民市の反乱をきっかけに、戦争が始まった。
- ② ササン朝のダレイオス1世は、ギリシアに大軍を送った。
- ③ ギリシア側は、イッソスの戦いにおいて大勝した。
- ④ 戦後のデロス同盟には、ペルシアも加わった。

問3 下線部②に関連して、中世西ヨーロッパの自治都市の市民について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **33**

- ① 農奴が都市に流入して市民になることもあった。
- ② フッガー家やメディチ家のような大富豪もあらわれた。
- ③ 商人や手工業者はギルドを結成した。
- ④ 市民は基本的に荘園領主の支配下にあった。

B イスラム世界では、六信五行の一つであるザカート(喜捨)が主要な財源であったが、㉓領土が急速に拡大し、支配下の住民が増えるにつれ、さらなる財政確保が急務となった。正統カリフ時代には早くも、ジズヤ(人頭税)や ウ (地租)などを根幹とする税体系が整備されている。徴税については、中央政府の力が強い時には、国の官庁の役人が直接行ったが、地方政権が強力な時代になると、㉔有力者に徴税権を与える制度が行われるようになった。

オスマン帝国では、徴税請負制も行われた。この制度はオスマン帝国ではイルティザームとよばれ、都市の官僚・軍人・ウラマーなどが徴税請負人となったが、実際には地方の有力者がこの権利を「下請け」することが多かった。彼らはこれによって財と力を蓄えて エ とよばれる地方有力者に成長し、帝国衰退の一因となった。

問4 空欄 ウ・エ に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 34

- ① ウーハラージュ エーマドラサ
- ② ウーハラージュ エーアーヤーン
- ③ ウーシャリーア エーマドラサ
- ④ ウーシャリーア エーアーヤーン

問5 下線部㉓に関連して、イスラム世界の拡大について述べた次の文 a と b の正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 35

a ウマイヤ朝は、ササン朝ペルシアを滅ぼした。

b アッバース朝は、西ゴート王国を滅ぼした。

- ① a－正 b－正
- ② a－正 b－誤
- ③ a－誤 b－正
- ④ a－誤 b－誤

問6 下線部㉔に関連して、軍人や官僚に国家所有の分与地の徴税権を与える制度のよび名と、10世紀にこの制度を初めて行ったイスラム王朝の名称の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 36

- ① イクター制－セルジューク朝
- ② イクター制－ブワイフ朝
- ③ デヴシルメ－セルジューク朝
- ④ デヴシルメ－ブワイフ朝

C 欧米諸国では、課税や徴税をめぐる対立がしばしば起こり、時にはそれが革命へと発展することもあった。イギリスでは13世紀に⑥ジョン王の課税に貴族が反発し、国王の権限を制限する大憲章(マグナ=カルタ)を認めさせている。17世紀前半には、課税問題で国王と対立した議会が「オ」を可決させたが、その後も対立はおさまらず、ついにはピューリタン革命を招いた。その約100年後、⑦フランスなどとの戦争に明け暮れるイギリスは、戦費調達や財政赤字軽減のために北米植民地への課税強化を行ったが、これは植民地の猛反発をよび起こし、アメリカ合衆国の独立へとつながった。その頃、フランスでも同様に財政が窮乏化し、国王は特権身分への課税をはかろうとした。国王は三部会を招集したが、そこに集まった第三身分の議員らが中心となって「カ」を成立させ、以後10年におよぶ⑧フランス革命の幕が切って落とされた。

問7 空欄「オ」・「カ」に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 37

- ① オー権利の宣言 カー国民議会
- ② オー権利の宣言 カー国民公会
- ③ オー権利の請願 カー国民議会
- ④ オー権利の請願 カー国民公会

問8 下線部⑥について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 38

- ① プランタジネット朝の王である。
- ② 第3回十字軍で、サラディン(サラーフ=アッディーン)と戦った。
- ③ 模範議会を招集した。
- ④ シェークスピアらの文芸活動を保護した。

問9 下線部⑦に関連して、18世紀にイギリスがフランスと戦った戦争として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 39

- ① 七年戦争 ② スペイン継承戦争
- ③ オーストリア継承戦争 ④ 北方戦争

問10 下線部⑤に関連して，フランス革命の歴史に関する年表として正しいものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 40

①

1789 年 バスティーユ牢獄襲撃
1792 年 第一共和政成立
1793 年 ジャコバン派独裁開始
1795 年 航海法の発布
1799 年 ブリュメール 18 日のクーデタ

②

1789 年 バスティーユ牢獄襲撃
1789 年 人権宣言採択
1792 年 第一共和政成立
1793 年 ジャコバン派独裁開始
1799 年 ブリュメール 18 日のクーデタ

③

1789 年 バスティーユ牢獄襲撃
1789 年 ジャコバン派独裁開始
1792 年 第一共和政成立
1793 年 人権宣言採択
1799 年 ブリュメール 18 日のクーデタ

④

1789 年 バスティーユ牢獄襲撃
1789 年 第一共和政成立
1792 年 ジャコバン派独裁開始
1793 年 大陸封鎖令の発布
1799 年 ブリュメール 18 日のクーデタ

(世界史の問題は終わり)